

報告者：秋山 琴音

私がウエーナンブール来て、思い出に残っているものはいくつかあります。

ひとつめは、5日間の学校です。日本の学校とは仕組が全く違って、授業中がかなりフリーでおもしろか、たです。日本語の授業では、私たちと一緒に学べるように工夫してくれていたし、ゲームやクイズもあってとてもいい雰囲気でした。

お昼ご飯では、ティルトやケーキ、スイカ等が売っていて、沢山甘いものを食べさせて幸せでした！

ホストファミリーとの時間もとても楽しか、たです。弟君と一緒にアーチェリーをして、私は初めての体験で下手だ、たけど時間練習して目的の中心に当てること出来てとても楽しか、たです！

スロイターマンと映画館を見ました。

英語がとてもはやくて、ほとんど聞きとれなかつたけど、ホストファミリーが教えてくれて理解できました。かなり夜でしたが他にもお家さんが居るらしく、クリスマス

メルボルンではウエーナンブールと違い高いビルが建ち並んでいて、日本にはないオシャレなお店もあってとてもワクワクしました。

メルボルンの方が車イスの方への配慮があるかと思っただけあまり無くてビックリしました。

とても人生で二度と出来ないような学びや体験を出来て楽しか、たです。

報告者：宇田

思い出は、ホストmotherとツリで、公園に行く、エミューを見たことと、ホストファミリーと、カンパイルとたて穴のどうくつに行くことと、ホストmotherとツリとダニエルで、ホーリコウをしたこと!!
すごく楽しかった!

後は、私がホームシックになって、泣いてしまったとき、「大丈夫、大丈夫」とホストmotherが、なぐさめてくれた。
すごくうれしかった。

後は、「君の名は。」をネットフリックスで観た!!

ちゃんと日本語にしてくれて、やさしさかみ云あつうれしかった!!

メルボルンは、みんなとすごせて楽しかった。1日目の夜に食べた、「ピザ」と「パスタ」が、すごくおいしかった!!

教会は、ふんいまが怖くていつもは、入れないけど、「入ってみたら、すごくいい匂いで、一番頭に残っている!!

学校は本当に楽しかった!

学校で見たミュージカルの、レベルが高く、すごかった。

学食が売ってる所では、毎日「ケータレード」か、てたから、店員さんに笑

われましたww



報告者：清水 秋

今回の派遣は私にとって初めての海外だったので目新しいものが多く刺激のたさんある4日間でした。また人生で初めてホームステイを経験しました。ホームステイではホストファミリーが温かく迎えてくれました。英語での会話が難しく、自分の思ったことをほかのようまく伝えることができなかったり、なれて自分を出すまでに時間がかかったり、家族に会いたくない、ごめんね、ご泣いたり... 大変なこともたくさんあったけど楽しくとても貴重な経験だったと思います。ショッピングしたり、ウォーキングの観光したり、ボートングしたり、バスにしたり、折り紙したり、学校行ったり、一緒に多くの楽しい時間を過ごしました。ホームステイ先で夜ごはんは日本食を作ってくれたとき、鍋ごうまくお米が炊けてうれしかったです。そして久しぶりに食べたお米はいつもの100倍おいしかったし、喜んでもらったので作るの楽しかったです。4日間という短い時間だったけど色々なことを発見したり感じたりできた濃い時間でした。今後この経験を活かせるよう何事にも精一杯取り組んでいきたいです。



報告者:

菅里予愛奈

私は今回ウオーナンプルに行く前の日の夜楽しみすぎてよく眠れないほどでした。

ウオーナンプルに着いて、初めてブライワカレッジに行った時、サン普森先生が出迎えてくれました。その時から私は先生の陽気さに気がきました。そして日本の学術交とは比べものにならないくらい広大な広さの学校でした。

すごく感動しました。

ホストファミリーとの初めて会う直前、少し緊張しました。でも緊張してたって仕方がないと思い、素直な態度で沢山話しかけました。(山川イングリッシュの様に、間違っても自信をもって)

そうすると、ホストファミリーのミカガンも、沢山話しかけてくれて、あっという間に楽しく仲良くなることになりました。ミーガンにピアノのある曲を教えたくらいと言われ、私が弾いたり、伴奏を教えたりあげたりして、二人でピアノで遊びました。日本語のある単語の発音と、英語の発音をお互い教え合い、ふざけたりしてとても楽しかったです。ホストファミリーはとても面白く、優しく、とてもフレンドリーに接してくれて嬉しかったです。そのおかげで、私も沢山話しかけることができました。お母ちゃんとお母さん、ミーガンは、ボウリングやバスケットボール、ネットボールなど色々習っていて、その上強いので、かっこいいなと思いました。また、その為、休日は試合を観に行くことがありました。ホストファミリーのいとこや、親せき、友達などが家に沢山遊びに来るので、ブライワカの生徒以外の子や、色々な世代の方と話す良い機会でした。

友達の家にも遊びにも行かせてもらいました。

休日は、ミーガンとジョックピッキングにも行きました。

2人で海外の綺麗な町をジョックピッキングするのはとても楽しくて、嬉しくて、自分がオーストラリア人になった気分になる夢のような時間でした。

2人でボールゲームに行ったり、他には、カンガルーやコアラ、クジラも見ることができました。学校では、色々な子に沢山話しかけに自分からいき、皆んなと仲良くなることになりました。ブライワカの制服のセーターも買うことができました。スナックには、毎日、ミーガンと私とお母さんで作った手作りのお菓子を食べてくれて、とても美味しかったです。

学校の授業中でも、皆んな「こんにちは」と手をふってくれたのでとても嬉しかったです。今回は、私をウオーナンプルに行かせてくれて本当にありがとうございました。おかげで、私のリバンスは成功しました。これからは、もっと色々な事を頑張りたいと思います。

報告者：高野 恵介

自分は、パン回しが出来たので、ジャクソンとはパン回しでコミュニケーションがとれましたが、ライリーは、あまりガッツリしてこなかったため、残念でした。しかし、ブラワーカレッジにパン回しの心得があるレイン君という友達が出来て本当にうれしかったのと同時に、楽しかったです。今でもレイン君とは、SNSでつながっています。ほかにもレイン君とは、アニメ好きという共通する所があるので、楽しそうです。これからも仲良くしていきたいです。



報告者: 長井美空

私が一番思い出に残っているのはホストファミリーのチャーリーと日本とオーストラリアについて話したことです。

サマソン先生のfacebookに7月にブライウワーカレッジから来た研修生たちの日本での様子がのっているを見つけ、日本の文化を紹介しました。チャーリーが一番驚いていたことは“タコ”を日本人が生で食べることです。日本に来たがっているのでぜひ来たときはおいしく食べてもらいたいと思いました。

ブライウワーカレッジは校内がとても広く過ごしていて楽しい学校でした。生徒は全員自分用のパソコンまたはタブレットを持っていて最先端だなと感じました。そのパソコンでテストの成績、予定、連絡、宿題などを管理しているということでした。

過去のテストの成績を簡単に自分で確認できることに驚きました。日本の学校にも多く普及することを願います。

また、チャーリーと友達と4人でシェイクを食べにお出かけに行きました。上手にしゃべることができず言葉に詰まってしまう私に優しく優しくしてくれて、代弁までしてくれてありがたかったです。1歳年下のみんなが外国人の私に壁を作らずに接してくれて、すごく嬉しかったので私も日本で生活している中で困っている人がいたら日本人だとか外国人だとかをいう、たことは関係なしに手を差し出せる人になりたいと思います。

報告者：水野 真緒

私はこのイベントでホストファミリーを3回やらせていただき、現地の様子は聞いておりましたが、今回の派遣でたくさんの発見があり、素晴らしい経験をする事ができました。

現地についてまず、果てのない草原の景色から国土の広さを痛感し、市内や近隣地域の観光を通して、鯨を見たり、念願だったウォンバット(オーストラリアの固有種)にさわったりして、自然をたのしみました。また、三浦の海は静かですが、現地の海はとても荒く恐怖さえ感じました。三浦(日本)にはない経験に、「来てよかった～」とつくづく思いました。

参加した日本語の授業では、中学生のクラスであっても、ゲームやクイズをするなどと、「机とにらめっこ」ではなく体で楽しく学ぶスタイルに興味をそそられました。

見学した生徒の演じるミュージカルは完成度が非常に高く、一生懸命演じる姿に感動しました。

私は声楽を習っており最近実はちょっとしたスランプに陥っていたのですが、

自信を持って、自分の技を磨いていこうと思えるようになりました。

また放課後は友達と遊んだり、趣味を楽しんだり自由に過ごせるストレスフリーな暮らしには憧れました。

ホストファミリーの皆さんはとても親切で、現地の暮らしはとても楽しかったです。

しかし、緊張していたこともあって意思疎通できないこともありました。当然ですが、現地の人のお話す英語はとても速く、聞き取るのに苦労し、突然の質問に自分の気持ちをうまく伝えられず、気を遣わせてしまうこともありました。自分の英語力の未熟さを痛感しましたが、自分の弱点があり、次の機会のためにさらなる高みを目指そうと思いました。

私は今回が初めての海外だったので、日本のよさも再発見できました。現地は冬で体の芯まで凍ってしまうくらい寒かったので、湯船が恋しくなりました。また現地の食事は美味しかったのですが、日本よりメニューが少なく帰ってきて味噌汁を飲んだ時はなぜか安心しました。

今回の研修では、将来につながる、たくさんの刺激と発見があり、たくさんの思い出を作ることができました。機会があれば、語学等の努力の末に、また行きたいと思います。

人生最高の思い出になりました。ありがとうございました。

報告者：吉田 初声里

私がウォーナブルで感じた人との関わりは学校です。

Brauer Collegeでホストファミリーで初めて会った日、昼休みに友達を沢山紹介してくれました。そしてその友達たちと私のホストファミリーで学校の案内をしてくれて、いっしょに自撮りもしてくれました。その他にも5日間の授業で会った多くの子どもたちが声をかけてくれたりしました。皆、すごくフレンドリーで親しみやすかったし、優しくかったです。日本から来た知らない子にこんなに親切にしてもらうことにおどろきました。ホストファミリーも、毎日寝る前に、
“everything ok?” “問題ない? 平気?” と尋ねて私の部屋まで来てくれました。もし、来年もウォーナブルの子達と関わる機会があるのなら、私も親しみやすく接することができれば“良い思い出”がありました。

